

ミュージアムパーク
茨城県自然博物館

移動博物館がやってきた

「いばらきの自然」Ⅱ

【会期】2016年7月20日(水)～7月28日(木)

展示室公開時間 平日 10時～16時 土日 11時～17時

【場所】茨城大学図書館本館1階展示室

【主催】ミュージアムパーク茨城県自然博物館 茨城大学図書館

【内容】

ミュージアムパーク茨城県自然博物館の移動博物館は、来館者の方々が自然への興味関心を高め、自然愛護思想の普及を図るとともに、博物館活動への理解を深めることを目的として実施しています。今回の展示では多様で豊かな茨城県の自然について、当館が所有する動物・植物・地学の標本やレプリカなどの資料を用いてご紹介します。

茨城県は、緯度的にほぼ日本の中央に位置し、関東平野の北東部に位置しています。県北部には、八溝山地や阿武隈山地に属する山々が連なります。県中央部から南側は平野が広がり、利根川や鬼怒川などの河川と、日本第2位の面積を有する霞ヶ浦などがあり、豊かな水に恵まれています。また太平洋側の総延長190kmに渡る海岸線の地形は、海食崖から岩礁、砂浜と変化に富んでおり、沖合では寒流の親潮と暖流の黒潮がぶつかります。これらの自然をかたちづくっている変化に富んだ大地のようすと、そこに息づくさまざまな動植物をご覧ください。

【主な展示品】

ステゴロフォドン頭骨化石、茨城の化石、マンボウタッチング、茨城のサメ